モニタリングに関する手順書

研究課題名

作成者名（研究責任医師）

第●版　　作成日：20●●年　●月　●日

1. **目的と適用範囲**

本手順書は、「●●●」（以下、「本臨床研究」という）において、研究責任医師及びモニタリングに従事する者が、モニタリングを適切に実施するための手順その他必要な事項を定めるものである。

1. **用語の定義**
	1. **実施医療機関**

本臨床研究を実施する医療機関をいう。

* 1. **実施医療機関の管理者**

本臨床研究を実施する医療機関における管理者をいい、医療法における医療機関の届出上の管理者をいう。大阪大学医学部附属病院の場合、病院長が該当する。

* 1. **研究責任医師**

実施医療機関において本臨床研究に係る業務を統括する医師又は歯科医師をいう。

* 1. **研究分担医師**

実施医療機関において、研究責任医師の指導の下に本研究に係る業務を分担する医師又は歯科医師をいう。

* 1. **臨床研究に従事する者**

実施医療機関において本臨床研究の実施に携わる者であって、対象者の評価やデータ収集に直接関与する者をいう。臨床研究に従事する者には、研究責任医師、研究分担医師も含まれる。

* 1. **モニタリング**

研究責任医師が本臨床研究に対する信頼性の確保及び臨床研究の対象者の保護の観点から臨床研究が適正に行われていることを確保するため、特定の者を指定して実施させる調査をいう。

* 1. **中央モニタリング**

研究データを中央のデータセンターで一括管理・分析・評価し、その情報を基に確認を行うモニタリングをいう。

* 1. **モニター**

研究責任医師の指定を受け、本臨床研究において中央モニタリングに従事する者をいう。本臨床研究におけるデータマネージャーが実施しても差支えない。

* 1. **不適合**

臨床研究が「臨床研究法」（平成29年法律第16号）、臨床研究法施行規則（平成30年厚生労働省令第17号）及び適用される規制（以下、総じて「関連法規」という。）及び研究計画書に適合していない状況をいう。すなわち、関連法規、研究計画書、手順書等の不遵守及び研究データの改ざん、ねつ造等をいう。

1. **実施体制及び責務**
	1. **研究責任医師の責務**
2. 研究責任医師は、本臨床研究に対する信頼性の確保及び臨床研究の対象者の保護の観点から臨床研究が適正に行われていることを確保するため、特定の者を指定してモニタリングを実施させる。モニタリングにおいては、本研究の進捗状況、本臨床研究が「臨床研究法」（平成29年法律第16号）、臨床研究法施行規則（平成30年厚生労働省令第17号）及び適用される規制（以下、総じて「関連法規」という）を遵守して行われていること、及び、認定臨床研究審査委員会において承認された研究計画書並びに厚生労働大臣に提出した実施計画に従って研究が適正に実施されていることを調査させる。
3. 研究責任医師は、適切にモニタリングが行われるよう、モニターに対して必要な指導及び管理を行う。
4. 研究責任医師は、モニタリングの結果、不適合を知った場合には、速やかに、実施医療機関の管理者に報告を行う。
5. 研究責任医師は、モニターからモニタリングの報告を受けた場合、当該実施医療機関の臨床研究に従事する者に当該報告の内容を報告し、モニタリングの結果を共有する。
6. 研究責任医師は、モニタリングの結果を検討し、必要に応じて、臨床研究の中止又は研究計画書の変更その他の臨床研究の適正な実施を確保するために必要な措置を講じる。

* 1. **臨床研究に従事する者の責務**
1. 臨床研究に従事する者は、モニタリングに際してはモニターに協力し、問い合わせ等に対しては速やかに対応を行う。
2. 臨床研究に従事する者は、モニタリングを通じて不適合を知ったときは、速やかに研究責任医師に報告を行う。なお、研究責任医師に報告した場合であって、当該研究責任医師による隠蔽の懸念があるときは、実施医療機関の管理者に直接報告する。
	1. **モニターの指名**

研究責任医師は、本手順書3.4の要件を満たすことを確認した上で、モニターの属性を明確にし、本臨床研究のモニターとして指名する。なお、研究責任医師は本臨床研究に従事する者をモニターに指名することは可能だが、当該者が直接担当する業務のモニタリングを実施させてはならない。

* 1. **モニターの要件**

モニターは、以下の要件を満たした者とする。

* 1. 研究に関する倫理的原則を理解していること
	2. モニタリング業務に必要な科学的、臨床的知識を有していること
	3. 関連法規に関する教育・研修等を継続的に受けていること
	4. 本臨床研究の研究計画書、同意説明文書、各種手順書等の内容を十分に理解していること
	5. 対象者の個人情報の保護及び本臨床研究に関連する機密の保全について理解していること
	6. **モニターの責務**
1. モニターは、研究責任医師が要求する事項についてモニタリングを実施することにより、本臨床研究が適正に実施されていることを確認する。
2. モニターは、必要な事項が正確に記録されていることを確認する。
3. モニターは、報告された内容の確認や研究責任医師等からの聞き取り等を通じて、データの信頼性の確認を行う。
4. モニターは、モニタリングにより確認された事項について、適切な時期に研究責任医師に報告する。

　なお、本臨床研究に従事する者がモニターの指名を受けることは可能だが、当該者が直接担当する業務のモニタリングを実施してはならない。

1. **モニタリングの方法**

　本研究では、以下の方法を用いてモニタリングを実施する。

　　・中央モニタリング

* 1. **中央モニタリング**

中央モニタリングでは、本臨床研究を実施している期間を通して、データセンターに提出された資料に基づき、確認を行う。

* + 1. **中央モニタリングにおける確認項目**

中央モニタリングにおいては、以下の２つの確認を行う。

* + - 1. **個々の症例に対する確認**

データセンターに提出された症例報告書の情報に基づき、以下の各項目の確認を行う。

* + 1. 症例の登録適格性
		2. 進捗状況（中止/脱落の有無を含む）
		3. 併用治療に関する事項
		4. 有害事象・疾病等の有無
		5. （試験機器の場合）不具合の有無
		6. 不適合の有無
		7. 報告漏れ及び報告内容における不整合の有無

これらの各項目について確認した結果、不明点や不整合が確認された場合、モニターは速やかに実施医療機関の臨床研究に従事する者にE-mail、FAX、電話、郵送等の手段を用いて問い合わせを行い、回答を得る。また、それらの対応の記録を残す。なお、研究計画に影響を及ぼすおそれのある重大な問題が確認された場合は、速やかに研究責任医師に報告する。

* + - 1. **集積データを用いた確認**

原則として●ヵ月毎に、データセンターに提出され蓄積されたデータに基づき、以下の各項目の確認を行う。

* + - 1. 進捗状況
			2. 症例情報
			3. 症例報告書提出状況／EDC入力状況
			4. 実施医療機関への問い合わせ及び回答状況
			5. 有害事象・疾病等の発生状況
			6. （試験機器の場合）不具合の発生状況
			7. 不適合の有無及び内容
			8. データマネジメントに関する問題点及び実施医療機関における問題
		1. **中央モニタリングの結果の報告**

4.1.1.2．における確認を実施した後、速やかに、4.1.1.1.で確認した結果とあわせて中央モニタリング報告書を作成し、研究責任医師に提出する。中央モニタリング報告書には次の項目を記載する。

* + - 1. データの集計締切日
			2. モニターの氏名
			3. 研究進捗状況
			4. 症例報告書提出状況／EDC入力状況
			5. 実施医療機関への問い合わせ及び回答状況
			6. 有害事象・疾病等
			7. （試験機器の場合）不具合
			8. 中止症例
			9. 不適合
			10. データマネジメントに関する問題点及び実施医療機関における問題点
	1. **モニタリングの対象の選択**

本臨床研究におけるモニタリングでは、モニタリングの対象とするデータをあらかじめ定める。抽出したデータを対象としてモニタリングを行い、その結果からデータ全体の信頼性を確認する。

**CRB提出時、この吹き出しは削除してください！**

モニタリング報告書（症例チェックリスト）にて確認する項目となります。研究ごとに定めて、症例チェックリストを作成してください。

1. **守秘義務**

モニターは、その業務上知りえた情報を正当な理由なく漏らしてはならない。その業務に従事しなくなった後も同様とする。

1. **記録の保存**

モニターは、本臨床研究のモニタリングに際して入手した情報、資料等（提出された症例報告書、モニタリングに関する各種報告書、モニタリングの実施に際して収集した電子メール、FAX、郵送物及びその他の記録）ならびにモニターから発信した情報、報告等について適切に記録し、その記録を保管する。これらの記録は、本臨床研究が終了した後は研究責任医師の元で一括保管するものとし、本臨床研究に関する他の情報等と同様に、少なくとも、本臨床研究が終了した日から5年間、適切に保管するものとする。

1. **手順書の改訂**

研究責任医師は、モニタリングにより得られた情報に基づきリスクの再評価を行い、モニタリングの手法や頻度、対象の選択基準等、本手順書に定める事項について継続的に見直しを行い、必要に応じて改訂を行う。

1. **改訂履歴**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 版番号 | 改訂日 | 改訂理由／内容 |
| 第●版 | 西暦20●●年●月●日 | （記載例）初版作成 |

西暦　　年　　月　　日

**モニター指名書**

研究責任医師

（氏名）

下記の者を、研究課題名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　のモニターとして指名いたします。

記

氏名：

所属：

指名理由：上記の者は、以下の要件を満たし、当該臨床研究のモニターとして適任であると判断した。

1. 研究に関する倫理的原則を理解していること
2. モニタリングに必要な科学的、臨床的知識を有していること
3. 「臨床研究法」（平成29年法律第16号）、臨床研究法施行規則（平成30年厚生労働省令第17号）及び本臨床研究の実施に関連する各種法規制に関する教育・研修等を継続的に受けていること
4. 本臨床研究の研究計画書、同意説明文書、各種手順書等の内容を十分に理解していること
5. 対象者の個人情報の保護及び本臨床研究に関連する機密の保全について理解していること

以　上